

1/14 1年の健康を願う 川後田区「どんどや」



「川後田のっぺ」を堪能する来場者

正月の松飾りや、しめ縄を持ち寄り、一カ所に積み上げて燃やし無病息災を願う、お正月の火祭り行事の「どんどや」が村内各地で開催されました。

川後田地区では、村内外から多くの来場者があり、地元の皆さんが手作りした「川後田のっぺ」が来場者に振る舞われ、寒い中での暖かいおもてなしに、来場者は大変喜ばれました。

区長の川崎哲志さんは、「今後も地区開催の行事には季節に合った料理を作り、多くの来場者に来ていただき地域活性化を図っていききたい」と意気込みを語られました。

2/6 7市町村で徴収強化 阿蘇管内7市町村合同併任徴収協定調印式



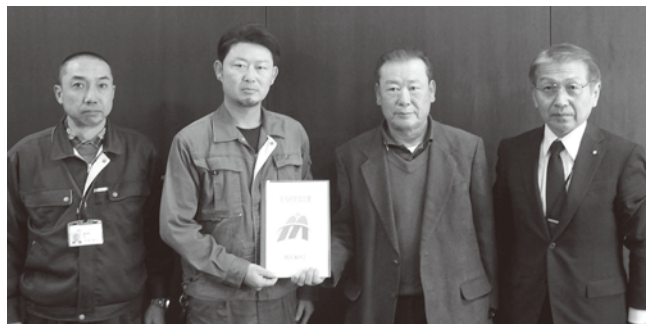
協定を結んだ阿蘇管内の市町村長

阿蘇管内7市町村合同による併任徴収協定調印式が、阿蘇プラザホテルで開催され、徴収強化に取り組む内容を盛り込んだ協定を締結しました。

平成30年度においても、近隣市町村へ税務関係職員を相互に派遣し、税負担の公平公正さを保つために悪質な滞納者に対し滞納者宅の搜索や財産の差し押さえや公売などで徴収の強化を図ります。

協定書への押印を終え、代表で市原正文産山村長が、「住民サービスの向上のため、公平性を保つためにも滞納は許されない。今後、税務職員がそれぞれ徴収スキルアップし、研修を行いながら税の徴収向上を図っていききたい」とあいさつされました。

12/27 村内60組目の協定 家族経営協定書締結式



島田和也さん(左から2人目)、豊さん(左から3人目)

家族経営協定は、家族全員が意欲とやりがいを持って農業経営に参画できるよう、農業経営の目標や役割分担、就業条件等について家族で話し合い、その内容を協定書として書面化するものです。

今回、白川地区の島田豊さん・佐和子さん・和也さんご家族が村において60組目となる協定を結び、吉良村長立会いのもと、協定書に署名・調印を行いました。

協定の締結により、後継者として豊さんのもとで農業に取り組んでいる和也さんも、認定農業者(共同申請者)として経営に参画され、更なる農業経営の安定と地域に根ざした農業を目指し、家族で取り組む意欲を新たにしました。

1/23 村の自然を生かした農業を目指したい 「南阿蘇村きらめく人材育成海外研修」現地視察報告会



海外研修に参加した皆さん

本年度新設した「南阿蘇村きらめく人材育成海外研修事業」で、フランスの現地研修に参加した村内農業者7人による「現地視察報告会」が、役場大会議室で開催されました。

海外研修は、12月2日～8日に実施。農家民泊体験や、ヤギの飼育農家、チーズ農家、農業学校などを訪れ、生産現地視察や、地元社会人との交流などの体験を報告しました。

終わりに参加者は、「フランスの食品は、自然があるからこそ本来のおいしさが追求できている。村でも自然や資源を生かして安心安全な農業を目指し、仲間と共に農業の活性化に貢献できるよう活躍したい」と研修の感想を述べました。